



### III. 学会等発表実績

## 様式第 19

### 学会等発表実績

委託業務題目「「顧みられない動物由来感染症」の対策及び検査法・治療法の確立に関する研究」

機関名：国立感染症研究所

#### 1. 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表した場所（学会等名）	発表した時期	国内・外の別
フィリピンのコウモリからのブ テロパインオルソレオウイルス の分離（口頭発表）	6) 谷 怜、堀本泰介、J oseph Masangkay、Puentepina Rberto Jr.、大松勉、永田典代、江川和 孝、福岡藍子、Harpal Singh、福士 秀悦、谷英樹、吉河智城、下島昌 幸、吉河泰弘、西條政幸、久和茂、 前田 健	第62回日本ウイルス学会 学術集会	2014.11	国内
無尾類(カエル)に由来するブル セラ属菌の分離と解析	木村昌伸、宇有美、 糖シル、 鈴木道雄、森茂、 剛一	第13回爬虫類・両生類の 臨床と病理のための研究 会ワークショップ	2014.11	国内

（注1）発表者氏名は、連名による発表の場合には、筆頭者を先頭にして全員を記載すること。

（注2）本様式はexcel形式にて作成し、甲が求める場合は別途電子データを納入すること。

#### IV. 研究成果の刊行物・別刷

## 様式第19

### 学会等発表実績

委託業務題目「「顧みられない動物由来感染症」の対策及び検査法・治療法の確立に関する研究」

機関名：国立感染症研究所

#### 2. 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文（発表題目）	発表者氏名	発表した場所 （学会誌・雑誌等名）	発表した時期	国内・外の別
ブルセラ症 - 特集・人獣共通感染症の新しい知見	今岡浩一、木村昌伸	臨床と微生物（42(1): 27-32, 2015、近代出版）	2015	国内

（注1）発表者氏名は、連名による発表の場合には、筆頭者を先頭にして全員を記載すること。

（注2）本様式はexcel形式にて作成し、甲が求める場合は別途電子データを納入すること。